

コーポレート

CEATEC AWARD 2024、「ニューロモルフィックデバイス」でイノベーション部門賞を受賞

2024 年 10 月 10 日

TDK 株式会社（社長：齋藤 昇）は、CEATEC AWARD 2024 において、この度当社のスピンメモristaを用いたニューロモルフィックデバイスが「イノベーション部門賞」受賞となりましたことをお知らせします。

CEATEC AWARD 2024 は、本年度で 14 回目を迎え、CEATEC 2024 に展示される技術・製品・サービス等の中から、出展者が事前に応募した出展品・案件について、「CEATEC AWARD 2024 審査委員会」が学術的・技術的観点、市場性や将来性、イノベーション性が高く、優れていると評価できるものを審査・選考し、表彰するものです。

今回受賞しました当社のスピンメモristaは、スピントロニクス技術を用いた超低消費電力のニューロモルフィック素子です。スピンメモristaがニューロモルフィックデバイスの基本素子として機能することをフランスの原子力・代替エネルギー庁（Commissariat à l'énergie atomique et aux énergies alternatives : CEA）（以下、CEA）の協力を得て実証し、今後は実用化に向けて東北大学の国際集積エレクトロニクス研究開発センター（以下、東北大学）と連携していきます。

今回の受賞においては、低消費電力の実現によるエネルギーの高効率化、高速動作、学習といったエッジ環境での AI 活用の広がりなど、今後の技術進展への期待と市場開拓性が高く評価されました。

当社は長期ビジョン「TDK Transformation」を掲げ、社会の Transformation への貢献を目指しています。今後当社は、CEA と東北大学との産学官の国際連携で、AI 消費電力を 100 分の 1 に低減できるニューロモルフィックデバイスの開発を推進することで、テクノロジーの進化と社会の変革を加速し、サステナブルな未来の実現に貢献してまいります。

受賞案件と受賞内容について

- 受賞案件：スピントロニクス技術を用いた第 4 の受動素子で AI デバイスの消費電力が 1/100 に
- 受賞内容：イノベーション部門賞

TDK 株式会社について

TDK 株式会社（本社：東京）は、スマート社会における電子デバイスソリューションのリーディングカンパニーを目指しています。独自の磁性素材技術をその DNA とし、最先端の技術革新で未来を引き寄せ（Attracting Tomorrow）、社会の変革に貢献してまいります。

当社は各種エレクトロニクス機器において幅広く使われている電子材料の「フェライト」を事業化する目的で 1935 年に設立されました。主力製品は、積層セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、インダクタ、フェライトコア、高周波部品、ピエゾおよび保護部品等の各種受動部品をはじめ、温度、圧力、磁気、MEMS センサなどのセンサおよびセンサシステムがあります。さらに、磁気ヘッドや電源、二次電池などです。これらの製品ブランドとしては、TDK、EPCOS、InvenSense、Micronas、Tronics、TDK-Lambda があります。

アジア、ヨーロッパ、北米、南米に設計、製造、販売のネットワークを有し、自動車、産業電子機器、コンシューマー製品、そして情報通信機器など幅広い分野においてビジネスを展開しています。2024 年 3 月期の売上は約 2 兆 1,030 億円、従業員総数は全世界で約 101,000 人です。

本文および関連する画像は https://www.tdk.com/ja/news_center/press/20241010_01.html からダウンロードできます。

受賞案件の詳細情報は https://www.tdk.com/ja/news_center/press/20241002_01.html で参照できます。

報道関係者の問い合わせ先

担当者	所属	電話番号	Email Address
伊藤	TDK 株式会社 広報グループ	+81 3 6778-1055	TDK.PR@tdk.com